

第 35 回不動産鑑定シンポジウム 開催のご報告



吉村会長による
開会ご挨拶

令和元年 7 月 26 日(金)、中国不動産鑑定士協会連合会及び公益社団法人広島県不動産鑑定士協会のご協力を得て、広島県広島市にて「いま不動産の鑑定評価は～自然災害と不動産鑑定評価～」をテーマとし、「第 35 回不動産鑑定シンポジウム」を開催いたしました。

◆ 開催概要

1. 基調講演

「創造的復興による新たな広島県づくり～早めの避難を実現するために～」

講師：海田 智浩 氏（広島県危機管理監）

2. 研究発表

「平成 30 年 7 月における広島県での豪雨・河川災害の特徴と課題」

講師：河原 能久 氏（広島大学理事・副学長（社会産学連携担当））

3. パネルディスカッション

「自然災害を不動産鑑定評価にどのように反映すべきか」

コーディネーター：仁王頭 毅 氏（一般財団法人日本不動産研究所中四国支社）

パネリスト：遠藤 公正 氏（一般財団法人日本不動産研究所北海道支社）

戸取 憲正 氏（戸取不動産鑑定事務所）

石井 宏典 氏（株きびコンサルタント）

吉田 裕 氏（吉田不動産鑑定所）

- ◆ 開催場所：
広島国際会議場
広島県広島市中区中島町 1-5（平和記念公園内）

- ◆ 出席者数： 177 名



上河内中国連合会長による
閉会ご挨拶

- ※ 詳細につきましては、準備ができ次第「鑑定のひろば」に掲載いたします。
- ※ 次回（第36回）は、三重県四日市市にて開催する予定です。